



玉名市立玉陵小学校

学級数 15学級

児童数 305人

校長 井上 加寿子

玉陵小学校 3年目がスタート！



令和2年度 入学式

平成30年4月、玉陵中学校区の梅林小学校、月瀬小学校、玉名小学校、石貫小学校、三ツ川小学校、小田小学校の6つの小学校が統合し、玉名市立玉陵小学校として開校し、3年目がスタートしました。

感染症予防のための臨時休校はあったものの、子どもたちは学校や友達にも慣れ、毎日楽しく学校生活を送っています。

また、玉陵小学校と玉陵中学校は、同一の敷地に建てられた施設一体型の学校であり、職員室は1つで、先生方も交流を深め、連携の効果を上げています。

1 玉陵小プライド わが校のじまん、宝物

校章・・・校章は、中学校の校章に込められた思い（中心の円は、玉名の玉、玉陵の玉、碧空をとぶボール（ボールはスポーツの象徴）、玉をめぐる六葉のペンは、学問の象徴、六つの小学校から集い競う学問の殿堂）を引き継ぎ、中学校の校章を基に作られています。

学校ゆるキャラ・・・子どもたちから募集したアイデアから作られました。名前は、左が「玉ちゃん」右が「りょうくん」中央は、『玉陵レインボー』です。



2 学校教育目標

◇◇ 玉陵小・中学校 教育目標 ◇◇

「故郷を愛し、未来を切り拓く力を備えた児童・生徒の育成」

小学校校訓・・・つよく かしこく なかよく あかるく

中学校校訓・・・意思 創造 協力 希望

小・中学校の9年間は、学びの基礎・基本を身につけるとともに、卒業後のさらなる成長のために、自立の基礎を培う大切な時期です。施設一体型の特色を最大限に生かし全教職員が一丸となって、子どもたちの9年間の学びと育ちを支援します。

3 めざす子ども像

◆◆ 玉陵小・中学校 めざす児童・生徒像 ◆◆

- 希望する進路に向け、主体的に確かな学力を身に付ける児童・生徒
- 自他を大切にし、思いやりのある心豊かな児童・生徒
- 心身ともに健康で、生涯にわたって運動に親しむ児童・生徒

4 教育活動の実践・重点事項等 目指す姿は、身近にいる中学生



「すごーい！」「はやーい！」
「カッコいい！」「あんなふうに、
泳げるようになりたいな」

憧れの先輩手本に泳ぎ披露

私の通う玉陵小学校は、開校3年目、玉陵中学校と一緒に玉陵学年として、これまでも小中合同であいさつ運動や委員会活動、避難訓練を一緒に行ってきました。一緒に活動すると、中学生はとても頼りになり、カッコいいです。

今年はじめて小学校のプール開きに中学校から3年生が4人来てくれ、模範泳法を見せて下さいました。バタフライにクロール、平泳ぎ、背泳ぎ。先輩の泳ぎはどれも見事でした。

私たちも1年生のプール開きで手本を見せてほしいと校長先生から頼まれました。6年2組から私たち4人が引き受けることになりました。私と壺成君はバタフライとクロール、陽名さんと海陽菜さんはクロールと平泳ぎを見せました。1年生から「すごーい！」「はやーい！」と歓声が上がりました。うれしくてやってよかったと思いました。

私たちも玉陵中3年生の後が継げそうです。来年中学校へ入学するのが楽しみです。 6年 田堀 あおい
(令和2年7月22日 熊日新聞「若者コーナー」掲載)



おはようご
ざいます。

中間テスト頑張っ
て！



小中合同あいさつ運動

校内研修での取組

平成30年度・31年度の2年間にわたり、文部科学省、熊本県玉名市の指定を受けて、道徳科について「9年間の学びをつなぐ教育の創造」の研究主題のもと、実践を深め、多くの評価もいただきました。その実践の延長として、本年度も道徳科の研究を中心に進めています。研究主題を『9年間の学びをつなぐ教育の創造～自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える道徳科の授業の工夫』として、「授業づくりと発問の工夫」「指導と評価の一体化」「学びを支える基盤づくり」の3つの視点を設定して取り組んでいます。

